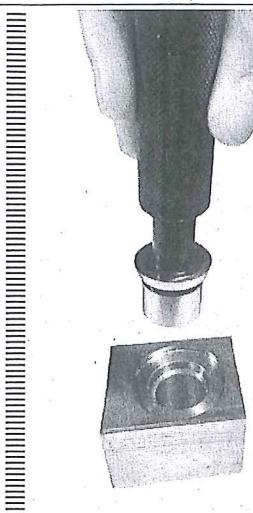


# ワークに挿入するだけ

シート面用  
検査ゲージ

## 面取り径・深さ判定

丸一切削工具



【東大阪】丸一切削工具（大阪府東大阪市、衣斐誠社長、06-6747-6086）は、油圧部品のシート面用検査ゲージを

2月中旬に発売する。  
ワーク（加工対象物）に挿入するだけで、面取り径と深さが収まっているか  
どうかで、面取り径と深さを判定する。管用

規格（PF）の8分の1-1/16万6500円。初年度に1000万円の販売を目指す。

丸一切削工具が投入できるのが特徴。消耗税抜きの価格は6万2分の1で、4種のゲージを標準化した。

特殊品には受注生産で対応する。ゲージの定期校正も有償で受け付ける。

シート面は油圧ボルトとプラグの接合部で、油圧性能を保持する重要な部分。しかし、重

段差内に、ワーク表面に高さが収まっているかどうかで、面取り径と深さを判定する。管用平行ネジJIS規格（PF）の8分の1-1/16万6500円。初年度に1000万円の販売を目指す。

規格形状に合わせて加工したゲージ。ゲージ上部にある公差分の設置するには手間がかかる。測定時間も長い。

新型ゲージにより加工現場で精度判定できる利便性の高さをPRし、普及を図る。